



2010年12月8日

日本板硝子株式会社

メキシコにおける自動車用ガラス生産能力拡大および向上について

NSG グループは、メキシコ（メヒカリ市）での自動車用ガラス生産拠点において、OEM（新車用）及び補修用の高品質自動車ガラスの、生産能力の拡大および向上を計画いたしましたので、お知らせいたします。本設備投資のために、既存の工場の近隣に拠点を新設します。

新設備では、合わせガラス（フロントガラス）を生産し、すぐれた熱線吸収性能をもつ当社グループの特許製品 EZ-Kool[®]その他の、世界中の他の拠点で使用されている最新技術を適用します。

メキシコは、グループにとって極めて重要な市場であり、同国の自動車市場は拡大中であります。また北米・中米・南米への輸出拠点としても戦略的な位置にあります。

この投資は、当社グループの高付加価値品への需要拡大へ対応し、さらに、技術と品質へのコミットメントに則して、新製品導入の能力を強化します。

拡張は2012年初に完了し、同国内での能力は30%増加し、年2.5百万台余りのフロントガラス生産能力となります。この投資により、現地では新たに約160人の雇用が創出される見込みです。

【お問い合わせ先】

日本板硝子株式会社 広報・IR部 TEL：03-5443-9477

以 上

日本板硝子株式会社 広報・IR部

〒108-6321 東京都港区三田 3-5-27

電話：03-5443-9477 FAX：03-5443-9543